

ふるさと講座・歴史系第1回目 **悪天延期のため追加募集します！**

歴史の道を歩く 江戸時代のハツケ！

～野付通行屋・番屋跡遺跡を訪ねる～

道内でも珍しい江戸時代の遺跡を訪ねます。また、野付半島の春の息吹も感じられることと思います。

- 日 時 令和5年5月14日（日）
午前9時15分～午後1時
- 場 所 野付半島
（集合-野付半島ネイチャーセンター2階）
ネイチャーセンターでお話の後、遺跡に移動。
- ガイド 別海町郷土資料館 石渡 一人
- 追加募集人数 3名
電話・FAX・メールにて氏名・電話番号を5月9日（火）から18日（木）にご連絡ください。
- その他 長靴を必ず着用下さい。草分け道や海岸を5kmほど歩きます。ウォーキングにも最適です。



遺跡の見どころ！

野付半島は、全長 26 kmの日本最大の砂嘴（さし）（海上に長く突き出た形状で砂が堆積して出来た半島）です。

半島の先端には、国後島へ渡るための要所として、寛政 11 年(1799)に幕府によって設置された「野付通行屋」の遺跡が残されています。

この遺跡は、2003～2005 年に海岸浸食を受け崩壊の恐れがあり、遺跡の半分を発掘調査しました。

遺跡の半分は、今でも現存し、当時のお墓、建物の跡、畑の跡を見ることが出来ます

今回のツアーでは、遺跡にまつわるお話と現地の見学により、幕末の当地の様子を知っていただきたいと思います。

●1999 年頃の野付通行屋跡遺跡（写真）

ふるさと講座・自然系第1回目

「シギ・チドリ観察会」のお知らせ！

この時期数多く見られる「シギ・チドリ」を中心とした観察会を行います。ぜひ、ご参加ください

- 日 時 令和5年5月20日（土）
午前9時30分～12時30分
- 場 所 野付半島（集合-野付半島ネイチャーセンター2階）
- 講 師 NPO法人野付・エコ・ネットワーク
- 定 員 10名
電話・FAX・メールにて氏名・電話番号を5月9日（火）から18日（木）にご連絡ください。
- その他 長靴を着用ください。図鑑・双眼鏡をお持ちの方は持参ください。当館でも若干貸出しします。



奥行地区文化財建物内部の一般公開のお知らせ！

- 公開期間 5月2日（火）から11月3日（金）まで
- 公開時間 午前10時から午後4時30分
- 休館日 月曜日（ただし祝日・振替休日が月曜の場合は開館）
- 観覧料 無料
- 公開する建物 旧奥行臼駅通所・旧奥行臼駅・旧村営軌道風蓮線奥行臼停留所



国史跡 旧奥行臼駅通所

町指定文化財 旧奥行臼駅

町指定文化財 旧別海村村営軌道
風蓮線奥行臼停留所

豊原分館開館のお知らせ！

- 開館期間 5月～10月 毎週金曜日、最終日曜日
- 時間 午前10時から午後4時
- 場所 旧豊原小学校（別海町豊原17-15）



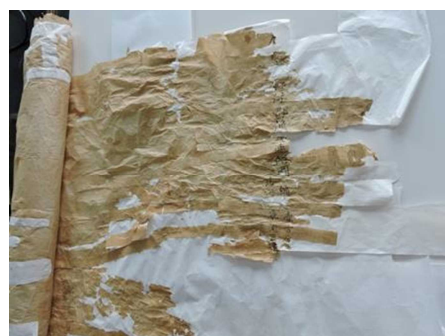
郷土資料館業務から 資料修復作業

写真は、町内の方から持ち込まれた「野付郡漁場連絡図」北海道庁（昭和25年）です。

鮭定置網等の漁場所有者の名前等が記載されている資料であり、当時の漁業の様子を知る貴重な資料であります。

残念ながら破損している部分があることから、取り扱いにも慎重にならざるを得ません。こうした貴重な資料を末永く保存するには、修復を行わなければなりません。

基本的には、破れている箇所は、和紙などを下から貼付けます。また、時代によって紙質や字を書いた筆記具の性質を把握して取り扱わなければなりません。こうした地道な作業が、貴重な資料の保存につながっていきます。



別海町郷土資料館だより No.286

発行日 令和5年5月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記 4月16日に開催を予定していたふるさと講座歴史系第1回目「歴史の道を歩く江戸時代のノツケ！～野付通行屋・番屋跡遺跡を訪ねる～」は、雨天により延期となりました。野付半島の先端にある遺跡を巡る講座には、札幌や東京からも参加の問い合わせがあり人気のある講座となっています。3名ですが追加募集します。よろしければご参加ください。